

保育計画を変更しなければならない場合

永 山 暁 美

経験を重ねるに従って、つくづく、幼稚園の先生の研究向上と、それを実践する仕事の難しさが分ってきた。諸先生から得ると、自分の経験を基として、最良と思う保育計画を樹て得たとし、それが、小学校以上の教案のように、進度や評価が誰の目にも一様に明らかにされるものならば、是非ともその計画を実践したいと思うかもしれない。しかし、幼児を対象とする保育においては、指導の結果よりも、過程が重んじられ、それによって、幼児の心身の発達を助長するのが目的なのである。そして、少しの刺戟でも変り易い幼児の興味に応じられる融通性が要求されるところを見ても、保育計画が何時も予定通りおこなわれないのが、むしろ当然ではないだろうか。

保育計画の中でも、年間、三保育期、月間を通じての保育案は、常に心構えとして持っているもので変えることはないが、週案や日案

のように実際におこなう計画は、しばしば、変更しなければならない場合にもぶつかってくる。殊に三才児、四才児の年少組においては、幼児の興味の動きを自然に受け入れて、毎日の保育を、より楽しく、滑らかに運んでいきたいと思う。また、二、三年保育の五才児であれば、幼児の心の動きは、かなり捕えられているので、先生の樹てた保育計画は大抵、幼児たちにも充分理解され、歓迎されるから、変更する場合は少なくなってくる。そうなる事が望ましいが、いろいろな場合に変更がおこなわれた後には、計画を変えることによって、保育目的がよりスムーズに達せられたであろうかを、反省してみなければならないと思う。

× × ×

幼稚園で保育計画を変更する場合を考えると、自然の条件によることが最も多い。

四月の末頃、雨降りの午前中。誰かさんの頬にも雨の雫が垂れそうな新入児の組で

A 「僕、お家に帰りたくなつたよ」

B 「先生、もう、お帰りにしてよ」

先生 「ほんとにね。雨が降ってて、外に出られないし、先生もお家へ帰りたくなつちやつたわ。だけど、Aちゃんも、Bちゃんも偉いのね。雨がこんなに降つたって、元気に幼稚園に来られるのですもの。レインコートを着て、長靴をはいて、傘はひとりひろげられる？ じゃあ、いくら雨が降っても平気ね。ごほうびに、何かいいことしてあげたいんだけど、何がいい？ ビアノのお室で、かけっこしたり、おもしろいことして遊ばない？ それとも畳の所で紙芝居しましょうか、何時かみたいきれいな色紙で何か作りっこするのもおもしろいわね。その外何でも好きなこと」

A 「うわぁいいな、紙芝居して」

B 「私は、色紙ちょうだい。赤いのと、黄白いのと、青いのと、それから桃色のもの」

A 「僕にも、色紙ちょうだい、飛行機の紙もね」

先生 「あら、飛行機の紙は、いつもあそこの引出しに入ってますか

ら、自分で出して使っているのよ。このお机に、赤と黄色と、緑と青と桃色の色紙を並べておくわね。どれでも好きなのを貰っていいのよ。だけど、一枚使ったら、また別なのを取りましようね。鉄を未だあげてないけど、こうやって手で切れるかしら」

こうして週案の花摘みは未だ出来ないし、今日の計画にあるリズム遊びも、先へ譲ることにして、協同製作の「色紙模様」が出来上つた。

また雨が上ると、どうしてこんなに早く見分けるのだろうかと思ふ位、たちまちの中に庭に活動する幼児の姿が見られる。竹の柵や、葉の裏の蝸牛を探す子ども、裏庭のでこぼこした土の中から、丹念に粘土の層を堀り取ってお団子を大きくして喜ぶ子ども、水溜りから水路をつけて、他所に流すことに一生懸命な子ども、そこに、ぱつと日が照って来たので、日案の自由画は、出来ればということにして、子どもの世界を尊重することにする。蝸虫のお家作りを手伝ったり、自分で堀り取った粘土に、かねて先生が採っておいた粘土を加えて、粘土板を出してあげたり、それに適当な時期に、運河作りの子どもをも、砂場に帰さなくてはならない。

久しぶりの麗かな日。継続中の製作を仕上げる計画だったけれど、今日は真座でも持ってお散歩に行き、出来たら「お話作り」をしよう。秋も日に日に深くなり、草や木の色も変わってくるし、ぱっ

越冬隊員など、保育室の半分を埋める力強いものが出来上り、その後もよく皆の話題に上っていた。また、突然父親を失ったYちゃんが、生活発表の時、「私はね、お父ちゃんが死んじゃったから、お母ちゃんを大事にするの」と言ったことから、話合いや、お父様、お母様への贈物へ発展したこともある。

その他、郵便屋さんごっこを、長期に盛り上げて種々な体験をするように計画をたてたが、折からの角力に興味に分れ、思うように続けられなかったり、幼児の木工の興味が意外に長く続いて、女兒も含め一か月余りトンカチの音が絶えなかったこともある。それは二、三年保育五才児の五月頃、毒の空箱を利用したもので、刃・ピストル・トロッコ・飛行機・動物・鞆・人工衛星などが出来、ペンキで彩色した。

× × ×

この外、特別な場合として、幼稚園全体の団体行動・行事には、皆が気を揃えて同じ方向へ興味づけするよう、努力しなければならぬから、個々の保育計画は、その枠の中で生かされ、変更もされねばならないと思う。

また、予想しない事故の起こる場合がある。思わぬ怪我や、病氣

や、大小便の粗相などのあった時、その子どもにとって、何と悪い目であろう。そのひとりの子どもに、出来るだけ暖かい心遣いを感じさせてやりたいと思う。

それから担任の先生が欠席で、都合によって二組を合併して保育するような場合、その級間の親睦を図るよい機会なので、和やかなゲームや、さきやかな発表会に変更するようなこともある。

この外、幼児に興味深いニュースは、努めて話題にして、共に考え、やってみることの出来るようなものは、保育計画に採り入れていきたいと思う。

× × ×

こう考えてみると幼稚園において計画を変更しなければならない場合は、たびたび起こって来るが、巾広くたてられた計画の中に含まれていることも多いと思う。私たちは、出来るだけ周到に保育計画を樹て、飽くまでも一貫した計画に基づいて保育をおこなうが、なお且つ、最も適当な環境の中で保育され、人間形成の大きな目的に達する為に、計画を変更する必要があるのだと思う。

× ×

(洗足学園幼稚園)